

感染状況・医療提供体制の分析(4月4日公表)

【岡山県専門家有志】
(東京都統括コメント参照)

詳細
➡



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③、④は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (3月29日公表) 3月18日～3月24日	現在の数値 (4月4日公表) 3月25日～3月31日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注: 報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	500人	547人	➡	感染状況コメント レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要 定点当たり患者報告数は 6.51人 と増加。インフルエンザ患者数は減少(定点当6.07人)、インフルエンザ警報解除され、注意報に切り替わった。 全国的にも岡山でも新型コロナ感染は減少傾向にはあるが、大きく変わらず。人の移動が多い時期は続くので、体調不良時は人と会うのを控えるといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。ワクチンも今後は高齢者対象の定期接種となる。 医療機関への 入院は継続 しており、注意が必要。薬代などの公費負担は4月から撤廃されたが、 ハイリスク患者の早期診断・治療は必要。
		定点当たり数	5.95人	6.51人	➡	
		報告数に占める60歳以上の割合	26.4%	31.3%	➡	
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注: 定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	3.68人	4.95人	➡	
		倉敷市保健所	6.75人	8.06人	➡	
		備前保健所	5.27人	5.33人	➡	
		備中保健所	6.58人	7.42人	➡	
		備北保健所	8.17人	10.50人	➡	
		真庭保健所	5.33人	6.33人	➡	
		美作保健所	8.80人	5.80人	➡	

*医療提供体制については、病床数・重症者数の報告がなくなり、割愛しました。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。